



今年もたくさんの応援ありがとうございました！

## ホッカイドウ競馬2016全日程終了

11月10日、ホッカイドウ競馬2016シリーズが最終日を迎えました。

この日は気温も低く風が強い日でしたが、門別競馬場にはたくさんの競馬ファンが訪れました。

今年最後のレースとなった「第59回道営記念」ではタイムピヨンド号が1番人気のオヤコダカ号に半馬身の差で勝利しました。

レース終了後にはホッカイドウ競馬の騎手が勢揃いし、記念撮影などができる「ファンとの集い」も開催され、大盛況のうちに2016シリーズが終了しました。



門別本町出身ピアニスト 藤谷奈穂美さん

## イタリア大統領官邸でコンサート

11月6日(日本時間)、門別本町出身で現在はイタリア在住のピアニスト 藤谷奈穂美さん(写真中央)と、夫でクラリネット奏者のサウロ・ヴェルティさん(写真右)、イタリアのクラウディオ・カヴァツラーロさん(写真左)によるコンサートが、イタリア大統領官邸のクイリナーレ宮殿で開催されました。

会場には約500名の方が来場し、コンサートはイタリア国営ラジオ「R A13」によりイタリア全土に生放送されました。

藤谷さんは、「夫婦でこのような重要な場所で演奏できたことがとてもうれしい。コンサート後は世界中からたくさんのメッセージをいただき感謝しています。」と話されていました。



地域住民の悲願

## 厚賀浜地区避難路が完成

11月22日、厚賀浜地区避難路完成記念式が厚賀浜地区で行われました。

東日本大震災による津波被害発生のおと、この地区には東西に長く伸びる一本道しか避難路が無いという危険性から、新たな道路の整備が叫ばれてきました。従来の厚賀6号線を延長し、踏切道の拡幅、歩道の新設を行ったことから、車両での移動と徒歩避難が迅速に行えるようになり、地域の方々から喜びの声が上がっていました。



日高地区の懐かしい風景と共に

## 昭和ノスタルジアコンサートin日高

11月15日、北海道歌旅座による日高町合併10周年記念日高地区芸術鑑賞事業「昭和ノスタルジアコンサートin日高」(主催 日高町文化協会 日高支部 川淵健一支部長)が日高町民センターで開催されました。

日高高校生を含む町民ら165名が、昭和の名曲30曲を聴き、一緒に歌い楽しみました。

「時代」の歌に併せて、スクリーンに栄えていた昭和の日高地区の光景が映し出されると、「懐かしい」という声があちこちから挙がり、合唱コンクールの課題曲にもたびたびなっている「涙をこえて」では、日高高校生全生徒と団員による歌と踊りで熱気は最高潮に達しました。

来場者からは「大変良かった。もっと昭和の歌を聴きたい」と、たくさんの感想が寄せられました。



年度代表馬へ大きな弾み

## キタサンブラックがジャパンカップで完勝！

11月27日、東京競馬場で開催された中央競馬G I競走、第36回ジャパンカップで福満のヤナガワ牧場生産馬キタサンブラック号が優勝し、牧場にはたくさんの関係者が訪れて祝福しました。

キタサンブラック号は好スタートから終始先頭をキープし、絶妙なペース配分から後続に追い抜くスキを見せず1着、秋の大一番と言われるこのレースを勝利で飾りました。

今年5月に開催された天皇賞・春に続きG I競走2勝目となったキタサンブラック号は、12月25日に中山競馬場で開催されるG I競走「有馬記念」を制すれば年度代表馬選出の可能性も高まり、大きな期待が寄せられています。



日高地区敬老会

## 「敬老の集い」が開催されました

11月18日、8月の大雨災害により延期となっていた日高地区の敬老会「敬老の集い」が開催されました。

参加対象となった日高地区の参加対象者は男女合わせて324名で、この日は108名の方が参加されました。

会場となった日高総合町民センターでは、太鼓、舞踊、民謡、フラダンスなどが披露され、参加者の皆さんも終始なごやかな雰囲気、会話も弾んでいました。



## 門別やすらぎ荘へ多数の慰問活動

11月18日、これまでも年に数回慰問していただいている芳誠会の8名が「お座敷小唄」や「むすんでひらいて」など、9曲の踊りを披露していただきました。

「今夜はマンボ」という曲が披露された際は、マンボの軽快なリズムに誘われて利用者も一緒に踊りの輪に入り、軽やかなステップを踏むなど、大変楽しまれていました。

また、12月5日には、平取町内で舞踊、フラダンス、カラオケなどを楽しんで活動している「舞踊同好会トマト」の4名が、「瀬戸の花嫁」の曲に合わせたフラダンスや、「つむぎ恋唄」の舞踊などを披露され、「きよしのずんどこ節」に合わせた踊りでは一緒に踊る利用者の姿も見られました。